

## 第30回群馬県河川整備計画審査会

- **開催日時**：令和2年10月26日（月） 13:00～17:00
- **開催場所**：中之条土木事務所 2階会議室 ほか
- **出席委員**：姉崎智子、石井敦、鶴崎賢一、片野光一、佐藤敦彦、茶珍護、平川隆一、堀尾明宏、宮田裕紀枝、渡辺龍介 （出席10名） 敬称略
- **欠席委員**：赤羽潤子、清水義彦、高山佳一 （欠席3名） 敬称略
- **事務局**：河川課 …西澤課長、米山次長、筑井補佐、野口係長、小野主幹、五十嵐主幹、高見澤主任  
渋川土木 …井上次長  
中之条土木…宮内次長、小池事業所長、篠原補佐、塩原係長、笹川係長
- **議題**：吾妻川圏域河川整備計画（素案）について
- **配付資料**：
  - ・次第
  - ・資料1：委員名簿
  - ・資料2：吾妻川圏域河川整備計画 策定フロー
  - ・資料3：吾妻川圏域河川整備計画の概要
  - ・資料4：吾妻川圏域河川整備計画（素案）
  - ・出席者名簿
  - ・席次表
  - ・意見提出様式

### ■ 議事録：

#### 1 開会

#### 2 あいさつ（河川課長）

#### 3 本日の審査会の公開の可否について

本日の提示内容が検討段階であり、公開とした場合、混乱を招く恐れがあることから、非公開とすることで出席委員の賛同を得る。

#### 4 議題

##### 利根川上流圏域河川整備計画（素案）について

事務局より、資料1、資料2、資料3、資料4の内容について説明。

## 以下、審議内容

### ・「第1章 圏域の概要」について

#### ➤ 片野委員

本圏域の北部は日本海側気候であるため記述を修正してほしい。

#### ⇒ 事務局

原案としてとりまとめる際に修正したい。

#### ➤ 宮田委員

利根川上流圏域で記載しなかった金井東裏遺跡、黒井峯遺跡について記載してほしい。また、縄文時代の郷原遺跡、弥生時代の岩櫃山、鷹の巣岩陰遺跡、中世の真田氏に関する史跡である岩櫃城跡、日向見薬師堂等について記載してほしい。

#### ➤ 渡辺委員

ハッ場ダム建設に伴う水没地域や川原湯温泉の代替地移転等の歴史について記述してはどうか。

#### ➤ 宮田委員

ハッ場ダム建設に伴う遺跡等の文化財調査についても記述していただきたい。

#### ⇒ 事務局

市町村からも意見を聞き、原案には追加で記述することとしたい。

#### ➤ 姉崎委員

国特別記念物としてニホンカモシカを記述しているが、イヌワシも天然記念物であるので記述した方がよい。

#### ⇒ 事務局

原案には追加で記述することとしたい。

#### ➤ 鶴崎委員

四万川ダムの諸元を記載しているが、ハッ場ダムの諸元は記載しないのか。

#### ⇒ 事務局

素案では県管理である四万川ダムのみ記載している。ハッ場ダム諸元の記載にあたっては国と協議し、記載の可否を確認したい。

#### ➤ 堀尾委員

P.7の河川一覧表やP.8のダム諸元などの図表が、本分で記述している箇所と離れて記載されているので、記載位置等を工夫したほうがよい。

#### ⇒ 事務局

原案としてとりまとめる際に修正したい。

## ・「第2章 河川の現況と課題」について

### ➤ 鵜崎委員

令和元年東日本台風(台風第19号)の際のハッ場ダムの治水効果について、資料掲載が可能なら記述したほうがよい。また、気候変動による降雨状況の変化傾向については、時系列グラフ等を示したほうがよい。

### ⇒ 事務局

降雨状況の変化傾向について、グラフを記載することとしたい。

### ➤ 石井委員

吾妻川圏域において深刻な渇水問題が発生しているのか。発生しているのであれば対策を考えなければならない。管理によって対応できているとは思いが。

### ⇒ 事務局

吾妻川圏域の渇水状況について確認したい。

### ➤ 片野委員

本白根山のコマクサ群落のほとんどは栽培品種を植栽・播種したものであり、群馬県レッドデータブックにおいても指摘されている。わずかに残された自生地も2018年の噴火で消失した可能性が高く、本文に取り上げるのは適切でない。

### ⇒ 事務局

原案では記述内容を修正したい。

### ➤ 姉崎委員

河川水辺の国勢調査結果は本文に反映されるのか。両生類・爬虫類と哺乳類が一緒になっているので、できれば哺乳類を分けてほしい。P.16の自然環境のまとめの文章について、環境保全していくための文章を拡充してほしい。

### ⇒ 事務局

河川水辺の国勢調査は現在調査結果をとりまとめ中であり、原案に反映する予定である。両生類・爬虫類と哺乳類をまとめているのは河川水辺の国勢調査の項目に準じているためである。分けて記載するかは検討させてほしい。

### ➤ 堀尾委員

外来種の一例としてアメリカザリガニを記述しているが、他の種についても記述できるか。

### ⇒ 事務局

今年度河川水辺の国勢調査を実施しており、本調査で確認された種があれば追記したい。

### ➤ 佐藤委員

魚類の確認種として、本文ではウグイ、アブラハヤ等と記述しているが、本圏域は山地河川であるため、イワナ、ヤマメ等と記述したほうがよい。また、アメリカザリガニは県下全域で確認されているので、「本圏域でもアメリカザリガニが確認されているため」といった表現にした方がよい。

### ⇒ 事務局

原案としてとりまとめる際に修正したい。

➤ 茶珍委員

本圏域で確認されていないオオキトンボ、ゲンゴロウ、ハッチョウトンボが記載されているため削除が必要である。湿地帯の希少種としては、クロゲンゴロウ、コオイムシ、河川に関わる希少種としては、キベリマメゲンゴロウ、オナガミズスマシ等を記述してほしい。

⇒ 事務局

原案では、ご指摘いただいた点を修正するとともに、河川水辺の国勢調査の結果を反映したい。

➤ 姉崎委員

P.16の自然環境のまとめの文章について、環境保全していくための文章を拡充してほしい。

➤ 片野委員

まとめの文章で「水際植生の保全」とあるが、植生に対しては水際だけでなく水辺隣接地の保全まで検討した方がよい。

➤ 平川委員

まとめの文章で「堰による魚類の遡上障害等」と記述しているが、場所やデータで示すことができればよい。

⇒ 事務局

原案では、まとめの文章部分をより詳細に記述するようにしたい。

➤ 佐藤委員

ハツ場ダム建設時に濁りの長期化が懸念されたが、濁りの長期化は付着藻類、水生昆虫や魚類への影響があるため、現状把握について記述してほしい。

➤ 堀尾委員

ハツ場ダム等構造物の建設前後では、生物の生息生育環境や水質が変化しやすく、対策として維持放流量の確保等があるが、これらの監視が重要と考える。

⇒ 事務局

原案では、濁りや水質の把握・監視に努めると記載したい。

➤ 平川委員

中和工場や品木ダムの整備・運用により、生物の生息環境の回復や利水への影響軽減がなされていると記述されているが、これらの効果を数値等で示すことができればよい。

⇒ 事務局

記載可能なデータ等があるか関係機関に確認にしたい。

➤ 堀尾委員

水質測定結果が基準値に対して未達成となっている理由はわかるか。

⇒ 事務局

環境保全課に問い合わせしているところであり、原因等がわかれば記載したい。

### ・「第3章 河川整備計画の目標に関する事項」について

#### ➤ 鶴崎委員

土石流や流木等の土砂災害についても記載して方がよいのではないか。砂防の現状や計画については、本計画で言及しないのか。

#### ⇒ 事務局

本計画は河川事業の計画であるため、砂防事業等の計画については記載していない。

#### ➤ 堀尾委員

目標治水安全度が名久田川で年超過確率 1/10、治郎兵衛川で 1/5 と分けている理由はあるのか。

#### ⇒ 事務局

県の評価基準に従い、流域面積や背後資産の状況等で河川ごとに評価を行った結果、目標治水安全度の設定に違いが出ている。

#### ➤ 石井委員

四万川ダムは事前放流の対象となっているのか。事前放流した場合、正常流量を確保できるのか。四万川ダムの水位が回復しなければ必要な流量確保ができないのではないか。

#### ⇒ 事務局

事前放流の対象となっている。四万川ダムの操作はダム直下において必要流量を満足するよう放流していて、これにより山田地点の正常流量が確保されることを確認している。

### ・「第4章 河川整備計画の目標に関する事項」について

#### ➤ 鶴崎委員

吾妻川本川の流量配分図は記載しないのか。

#### ⇒ 事務局

記載しない方針である。利根川上流圏域と整合を図り、利根川合流点での計画流量を 1,300m<sup>3</sup>/s としているが、現況で 1,300m<sup>3</sup>/s 以上の流下能力を有している。1,300m<sup>3</sup>/s と記載した場合、地域住民等が 1,300m<sup>3</sup>/s の流下能力しかないと受け取られてしまう恐れがあるため記載しないこととしたい。

#### ➤ 茶珍委員

水際や河床は生物生息場所として重要であるため、名久田川の掘削や護岸工事の際には配慮してほしい。

#### ⇒ 事務局

工事にあたっては滞筋の保全や瀬・淵の保全等に配慮する。また、整備対象区間の全区間で護岸整備等の工事を行うわけではなく、今後、詳細な測量・設計を行い、必要な箇所のみ整備を行う予定である。

**5 事務連絡**

- 議事録の確定について
- 次回開催時期について

**6 現地視察**

名久田川（高山村役場付近）

事務局より整備方針等について説明。

**7 閉会**

(以 上)

署名 清水義彦